

平成 27 年 8 月 14 日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

大災害から 50 年が経過した徳山白谷（旧徳山村）

の見学会を実施しました！

～第 2 回里山探検隊～

揖斐川町、本巣市等に大きな災害をもたらした昭和 40 年の奥越豪雨により、大崩壊が発生した徳山白谷（旧徳山村）について、発生から 50 年の今年、戻りつつある緑の状況などを里山探検隊が見学しました。

なお、徳山白谷崩壊地は、徳山ダム completion により見るができなくなっていました。今回、徳山ダムの「とくまる」に乗船することにより、ダム completion 以来はじめて、一般の方に公開しました。

1. 解禁指定 なし
2. 配布先 岐阜県政記者クラブ
越美山系砂防事務所管内（本巣市・揖斐川町）支局等
3. 添付資料 里山探検隊の様子

4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 Tel (0585) 22-2161

担当者 副 所 長 後藤 英之（ごとう ひでゆき）

総務課長 水谷 光孝（みづたに みつたか）

【里山探検隊とは】

活動の目的

「里山探検隊」は、揖斐川上流域の山間部で生活されている方々の暮らしや文化に直接触れて頂くとともに、その交流を通じて山と水の関わりや、水源地保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動を行います。

今回の活動概要

平成 27 年 8 月 5 日（水）に「貝月谷溪流保全工」「地谷第 2 砂防堰堤工事現場」「山の谷第 1 砂防堰堤」日本初のたて型壁面魚道、「徳山ダム」「徳山白谷大崩壊地」の見学のほか、「もろかの里」で「手織りはたや・ブラストアート体験」などを行いました。

災害を忘れない！

～根尾白谷・徳山白谷の大崩れ・奥越豪雨災害から 50 年～

～第2回里山探検隊～

大災害から50年が経過した 徳山白谷崩壊地の見学会を実施

平成27年8月5日(水)に開催した第2回里山探検隊において、昭和40年の奥越豪雨により大崩壊が発生した徳山白谷崩壊地(岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山地内)の見学会を実施しました。

この徳山白谷崩壊地は、徳山ダム completionにより見るができなくなりましたが、今回、徳山ダムの連絡船「とくまる」に乗船し、ダム湖を渡り徳山白谷まで行き、災害発生から50年が経過し緑は戻りつつあるものの、災害発生前とは大きく変わった地形などの様子をパネルなどを使い説明しながら見学していただきました。



徳山白谷崩壊地



※崩壊地(写真奥)

第2回里山探検隊では、ほかに地谷第2砂防堰堤工事現場・山の谷第1砂防堰堤・徳山ダムなどを見学し、揖斐川町坂内坂本「もろかの里」では「手織りはたや・ブラストアート」などの工芸体験を行いました。



地谷第2砂防堰堤工事現場



山の谷第1砂防堰堤



工芸体験(ブラストアート)



徳山会館前にて